

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	越谷市盛土災害防止のための調査事業														
計画の期間	令和05年度 ～ 令和06年度 (2年間)										重点配分対象の該当	○			
交付対象	越谷市														
計画の目標	「盛土規制法」に規定する基礎調査を実施し、宅地造成工事規制区域及び特定盛土等規制区域を指定する。また、規制区域内にある既存の盛土等の分布や安全性について調査を実施し、盛土等に伴う災害の防止のための対策を講じる。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		12	A	12	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初		R6末
1	規制区域を指定・公表することで市民の関心を高める			
	規制区域を指定したエリアについて、ホームページで公表した割合を100%にする。 公表した面積／規制区域を指定した面積×100	0%	0%	100%
2	既存の盛土等の分布や安全性を把握し、調査結果を公表することで市民の関心を高める			
	既存の盛土等の分布や安全性の調査結果について、ホームページで公表した割合を100%にする。 公表した面積／調査した面積×100	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	越谷市	直接	越谷市	－	－	越谷市盛土災害防止のた めの調査事業	盛土による災害防止のための 調査（6,024ha）	越谷市	■	■				12		－
											小計						12		
											合計						12		

事 後 評 価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として越谷市都市整備部開発指導課で実施した。	令和7年9月
	公表の方法
	市のホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	【規制区域を指定・公表することで市民の関心を高める】 規制区域指定のための基礎調査を実施し、規制区域を指定したエリアについて、ホームページで公表した割合が目標の100%に達することができた。 【既存の盛土等の分布や安全性を把握し、調査結果を公表することで市民の関心を高める】 既存の盛土等の分布や安全性の基礎調査を実施し、結果について、ホームページで公表した割合が目標の100%に達することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

基礎調査によって確認した既存の盛土等や今後規制区域内でおこなわれる盛土等について、定期的な観察による変状等の調査を実施し、安全性の把握に努める。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	